

わたしの 妊娠報告書

記載日 2014 年 8 月 / 日

おめでた宣言日	2014 年 5 月
年齢 (33) 歳	平成 (20) 年 (11) 月 結婚
私は (体外授精 (凍結胚移植))	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング療法)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 () 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(5) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(/) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

。軽い運動、冷え症対策をとる事、。L-カルニチン。葉酸の摂取。
 一般的に言われている妊娠のために良いとされている事は、1ヶ月1通り
 ためましたが、糸目、気休めでしかないの、最後は上記の4つだけに
 糸交りました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

糸吉婚前から生理不順でPCOSと言われ断断续续治療していましたが、まさか自分が体外授精まで進むとは思っていませんでした。しかし、精神的に一番ツラかったのは、タイミング～AIHの段階で、妊娠にかかりもしない自分の身体にひどく落ち込みました。IVFに進むと決めてからは、最新の技術と最高のスタッフに全ておまかせすればいいんだと思いい気持的に楽になりました。そのおかげで、1回目の糸多処で妊娠できました。

その他 (通院・治療費・家族など)

AIHまでは、治療費はお小遣い程度しかかかりませんでした。IVFでは、60万円ほどかかりました。IVFに進んでからは毎日の注射が大変ですが、幸い近戸の病院で射ってもらえたので随分楽でした。

夫は治療にも協力的で、精神的にも支えられました。不妊治療を受けている夫婦は、石確実に糸が深まっていると思います。

治療中の方へのアドバイス

先が見えない事と、自分の努力と比例した糸結果が必ずしも得られない事が、不妊治療の苦しさだと思います。何度も落ち込むし、その度に夫婦でぶつかる事もあると思いますが、ほんの一日でも治療している事を忘れられる時間をとれず作れるかで、精神的な辛さは変わります。日映画や旅行やスポーツやなんでもいいので現実逃避できる時間を見つけて、リフレッシュして前向きに元氣張って下さい。

スタッフへのご意見など

中山先生をはじめASKAのスタッフの方々には、本当に感謝しています。

他病院を数軒回りましたが、ASKAほど、患者側の立場で考えてくれる病院はないと思います。2年半と長い時間、通院していましたが、一度も治療をやめたこと、思った事はありません。この病院で陽性判定をもらいたく思っていました。

中山先生、ご多忙かと思いますが、ご自愛下さい。また2人目でもお世話言合になります。